

第 117 回日本養豚学会大会プログラム

研究発表 1 題 講演 12 分
討論 3 分

10 月 27 日

10:00 開会・挨拶

愛知県農業総合試験場畜産研究部長 増田達明 大会委員長
美川 智 会長

10:20 若手優秀発表賞登録演題

1. (10:20) 肥育後期におけるエゴマ搾り粕給与が豚枝肉の脂肪酸組成に
与える影響…………… 1
○長江杏介¹・原馬明子²・守口 徹²・長坂泉紀³・服部隆平³・
門野元一³・山本るみ子¹・田島茂行¹・内倉健造¹・豊島浩一¹
(¹愛知県農総試, ²麻布大生命・環境, ³太田油脂)

10:40 一般研究発表

2. (10:40) ワカメ加工残渣及び乳酸菌給与が離乳子豚の絨毛の発達及び
腸内細菌叢に及ぼす影響…………… 2
○松尾賢吾¹・高森広典¹・上本吉伸²・須田義人³・
島津朋之³・宗田吉広⁴・北澤春樹²
(¹宮城県畜試, ²東北大院農, ³宮城大, ⁴農研機構動衛研)
3. (11:00) ブタ液状精液の低温保存に適した冷却プログラムおよび
細胞保護物質の検討…………… 3
○中原祐輔¹・白石葉子^{1,2}・大西 彰³・三角浩司³
(¹神奈川県畜技セ, ²現神奈川県畜産課, ³日大生物資源)
4. (11:20) 肥育豚の背脂肪厚とインピーダンス値の関係…………… 4
○寺田 圭¹・鈴木 駿¹・大谷利之¹・岡部修一²・大塚 誠³
(¹静岡県中小畜研セ, ²大和製衡株式会社, ³静岡農専大)

11:40~13:15 休 憩

12:30~13:15 理事会

13:30～16:15 公開シンポジウム
「豚熱発生後の養豚振興について」

趣旨説明

増田 達明（愛知県農業総合試験場 畜産研究部）

13:35～14:05

1. 愛知県畜産総合センターにおける新豚舎整備と種豚供給について

鈴木 雅大（愛知県畜産総合センター）

14:05～14:30

2. 岐阜県畜産研究所における新豚舎整備とデュロック種豚「ボーノブラウン」の
改良・普及推進について

村木 英二（岐阜県畜産研究所 養豚・養鶏研究部）

14:30～14:55

3. 豚熱発生から3年、今 ～ Take a New Step 新たな一歩～

安藤 順一（長野県畜産試験場養豚養鶏部）

14:55～15:20

4. 全国的な豚熱発生後における当センターの自衛防疫

大谷 利之（静岡県畜産技術研究所中小家畜研究センター）

15:20～15:45

5. ガラス化胚を用いた系統造成群の再生について

田島 茂行（愛知県農業総合試験場 畜産研究部）

15:45～16:15 総合討論

5. (16:30) ブタ繁殖管理 IoT 化に向けた外陰部変化による

発情検知パラメータの検討…………… 5

○中村嘉之¹・宮崎綾佳¹・瀧沢慶太²・瀧下梨英³・柴 教彰⁴・三角浩司⁵・

平山祐理⁶・江川紗智子⁶・椿健太郎⁷・外山雄三⁷・橋谷田豊⁸
(¹ 埼玉県農研, ² 埼玉県食検セ, ³ 家畜改良セ宮崎牧場, ⁴ 石川県農研畜試,
⁵ 日大生物資源, ⁶ 家畜改良セ, ⁷ ユニアデックス (株), ⁸ 石川県立大)

6. (16:50) 養豚における IoT データを活用した発情監視システムの構築…………… 6

○瀧下梨英¹・平山祐理²・中村嘉之³・柴 教彰⁴・三角浩司⁵・椿健太郎⁶・
外山雄三⁶・鈴木啓介⁶・橘 晃平⁶・江川紗智子²・瀧沢慶太⁷・橋谷田豊⁸
(¹ 家畜改良セ宮崎牧場, ² 家畜改良セ, ³ 埼玉県農研, ⁴ 石川県農研畜試,
⁵ 日大生物資源, ⁶ ユニアデックス (株), ⁷ 埼玉県食検セ, ⁸ 石川県立大)

17:10 閉会・挨拶 (副会長)